学校番号	3033

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『高等学校　新地理総合』　（帝国書院） 『新詳高等地図』（帝国書院）						
副教材等	『新詳地理資料 COMPLETE 2026』（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は、地図に記載できるものすべてを学習する学問です。地球そのものの様子や、我々が生きている地球で今起きていること、今の世界がどのようにしてつくられているのかを、地図や統計等から読み解いていきましょう。

地理の授業では、ただ知識を詰め込んで終わりではなく、なぜそうなるのかという疑問を常に持ち考えてもらいたいです。この科目を通して地理的な見方・考え方、地図やGISの活用等、世界に通じる教養を身につけていくことを期待します。

2　学習の到達目標

21世紀の持続可能な社会づくりに向け、私たちの身の回りのさまざまな社会問題や地理的事象を考察していき、地理的な見方や考え方、地図やGISの活用をはじめとする地理的技能の育成をめざす。

(1)地図の役割や有用性を理解するとともに、地図やGIS（地理情報システム）を活用できる技能を身に付ける。

(2)自然環境や社会環境により、地域ごとに異なる地理的な特色に着目し、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする。また、考察・構想したことを効果的に説明したり、それを基に議論したりする力を養う。

(3)世界にみられるさまざまな生活文化は、人間が生活環境から影響を受けたり、逆に環境に影響を与えたりした結果、育まれてきたものである。世界各地の人々は、その地域のどのような環境に影響を受け、そして影響を与えてきたのかを理解しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通してお互いの文化を尊重することの大切さ、国際社会において主体的に生きるための自覚と資質を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理的諸事象や地域性、現代的諸課題の分析・考察に必要とされる基礎的知識（用語･地名など）と基本的概念（空間，環境，地域）を身に付けている。また、地域において社会生活を営むにあたって必要とされる基礎的知識や基本的概念、地理的見方・考え方を身に付けている。	地図化したことを他の地理的諸事象との関わりから分析・考察・解釈し、そこから地理的概念や規則性（地理的見方・考え方）を見出すことができる。また、地図化することで得た概念や規則性をもとに、現代世界が抱える諸課題の現状を発見することができる。	持続可能な社会づくりを担うため、身の回りのさまざまな社会問題や地理的事象に対する関心と課題意識を高め、主体的に追及・解決しようとする態度、意欲的に学ぶ姿勢を持っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	地図と地理情報システム	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	a：地図の役割やその有用性、経緯度と時差の関係について理解し、その知識を身に付けている。 b:地球上の位置を多面的・多角的に考察し、経緯度の違いが生活にどう影響を与えるか適切に表現している。 c:経緯度の違いとそれが私たちの生活への与える影響について、また、さまざまな地図が私たちの生活にどのように役立っているのかについて、関心を高め、意欲的に追究しようとしている。	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート課題
	結び付きを深める現代世界	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	a:交通・通信などが発達し、国際社会における国家の役割を理解し、その知識を身に付けている。 b:国家間の関係などを系統地理的に捉える視点や考察方法を基に領土問題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国家や領域に関する諸事象の分布や世界の領土問題に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート課題
後期	生活文化の多様性と国際理解	・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活 ・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活 ・世界の産業と人々の生活	a:世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解し、その知識を身に付けている。 b:世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件とのかかわりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:場所や人間と自然環境との相互依存関係などに着目して、課題意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている。	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート課題

	地球的課題と国際協力	・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・食料問題 ・都市・居住問題 ・SDGs	a:世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題を基に、共通する傾向性や課題相互の関連性などを理解し、その知識を身に付けている。 b:世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりに着目して、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地球環境問題や資源・エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市・居住問題への意識を高め、それを意欲的に追求し、捉えようとしている。	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート課題
	持続可能な地域づくりと私たち	・日本の領域、領土 ・日本の自然環境 ・自然災害と防災 ・生活圏の調査と地域の展望	a: 自然災害が多い日本の自然環境や災害から身を守るための防災について正しい知識を身に付けている。他地域との結びつきや、それぞれの生活圏が抱える課題について理解し、その知識を身に付けている。日本の領域、領土について理解し、その知識を身に付けている。 b:世界の自然環境の特徴を正しく理解し、その上で日本について、他地域との結びつきや持続可能な社会づくりに向けて、主題を設定し、我が国が抱える諸課題について多面的・多角的に考察している。 c:世界の自然環境の特徴について正しく理解し、それを日本と比較することで、自然災害に向けての対策や防災について、地域ごとに異なる地理的な特徴について関心を高め、それを地域調査などを通して意欲的に追及している。	ワークシート考査	ワークシート考査	ワークシート課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度